

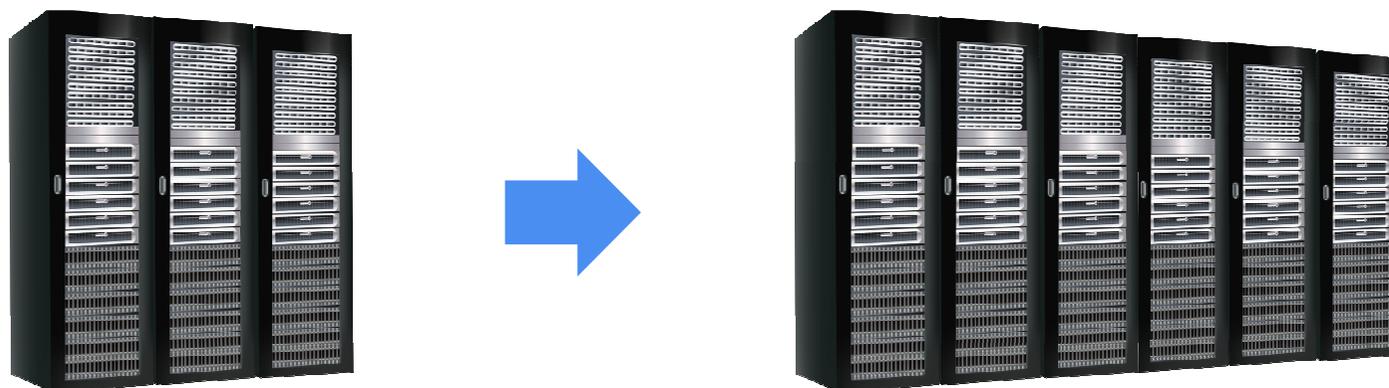
EOPAN アプリ 操作マニュアル

V2.2.0 対応



20170401 版

ご注意！！ 従来のイオパンご利用のお客様へ 新サービスに伴い、これまでのサーバーが変わります



2017年より新サービス『イオパンクラウド』が開始いたします。データは自動的に新サーバーへ移動されますが、機能面の充実に伴い、アップロード上限枚数が従来より少なくなりますので、2017年4月1日～2017年5月15日までにバックアップを取る様をお願いいたします。保存期間を超えますと申し訳ございませんが、画像は削除させていただきます。また、上記期間内は埋め込みコードや、Facebookへの投稿は保持されますが、期間を過ぎますとリンク切れとなりますので、新たにURLを発行してください。

※削除された画像に関しては、一切の責任を負いかねますのでご了承くださいませ。

主な機能

- ①ジャイロ機能に対応しており、見たい方向に iPad や iPhone を傾けると画面も同調して映しだされます。
- ②全天球カメラで撮影した写真や CG ソフトで作成したスフィア画像を表示することができます。
- ③3DCAD ウォークインホームから書きだした CG データの使用が可能です。
- ④複数の jpg 画像をまとめて zip ファイルにすることで、画面の切替が可能になります。※ローカルアプリでの操作になります。
- ⑤2 種の画像を平行表示することが可能になっているので、建築関係ではビフォーとアフターの比較やテイスト別のプランを同時に表示することができます。（ zip および epa ファイルにて対応）
- ⑥EOPAN アプリ内にて複数画像の方向設定が可能です。
- ⑦Dropbox® を使用することによりファイルの共有が可能です。
- ⑧閲覧ファイルは一度 EOPAN に読み込むとオフラインでも使用できます。
- ⑨メモ機能により、静止画や動画画像・テキスト情報などを埋め込み、ウェブサイトや YouTube などのリンクを貼ることができます。
- ⑩設備や部材の交換時期やメンテナンス情報をポップアップアイコンとして表示させることができます。（ epa ファイルのみ）
- ⑪Wi-Fi P2P により、EOPAN に取り込まれたファイルの転送が可能です。

基本操作（利用可能なファイル形式と読み込み方法）

- **jpg ファイル（スフィアタイプ・ステレオキューブの画像）の場合**

THETAなどの360°全天球型画像や、Walk in homeからのスフィア・ステレオキューブ書き出しで作成することができます。また、イオパンクラウドを利用したPC取り込みや、カメラロール Dropbox から直接画像を指定して読み込むか、iTunes を利用したファイル追加ができます。

- **zip ファイル（スフィアタイプの jpg 画像が複数枚格納されたファイル）の場合**

イオパンアプリ上でjpgデータを重ねて作成することができます。また、作成したデータは、アプリのクラウドからのアップロードや、カメラロール・ Dropbox から直接画像を指定しての読み込み、iTunes を利用したファイル追加ができます。

- **epa ファイル（EOPAN Creator から出力されたファイル）の場合**

イオパンクラウドポータルを利用してepa ファイルを作成し、Dropbox から直接画像を指定して読み込むか、iTunes を利用したファイル追加ができます。

各ファイルは、EOPAN がインストールされた端末へのメール添付でも送信することが可能です。

※クイックルック画面に「EOPAN で開く」が追加されます。

画像を取り込み後、プラン選択画面に物件ファイルが表示されない場合は、画面を下にフリックすると更新されます。

EOPANの世界へようこそ。 さあ！始めましょう！



アプリをダウンロードしたら、
アイコンをタップ!!

イオパンはローカル環境で使用する『ローカルモード』とオンラインにアップロードできる『クラウドモード』がございます。



①まずはクラウドへ登録
しましょう。アイコンから
EOPANクラウドへ移
動を選択してください。



②以前のIDをお持ちの方
はそのままログインで、
新規の方は『新規ユー
ザー登録へ』お進みくだ
さい。



③メールアドレスがIDと
してお使いいただけます。
イオパンクラウドポータル
へのログインアカウント、
パスワードとして、
ご使用いただけます。

360°画像を堪能しよう



タップすれば360°の世界が広がります。



ジャイロのオンオフは画面の右上をタップください。

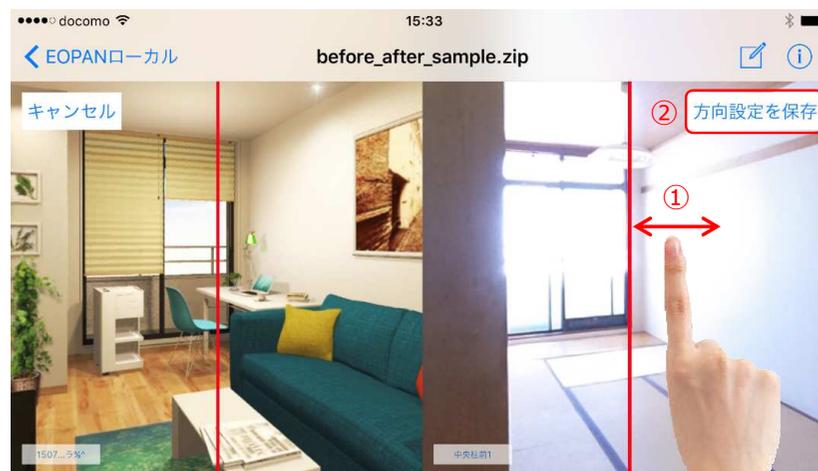
スマートフォン搭載のジャイロセンサーにより、端末をかざすことで縦・横の傾きを感知し、360°画像をパノラマビューで閲覧できます。

ファイルの重ね方 (Zip ファイルの作成※ローカルでの作成)



ファイルをロングタップすると動かせるようになりますので、合成したいファイルの上にドラッグ&ドロップで重ね合わせをし、ファイルの追加をします。

重ねたファイルの方向設定

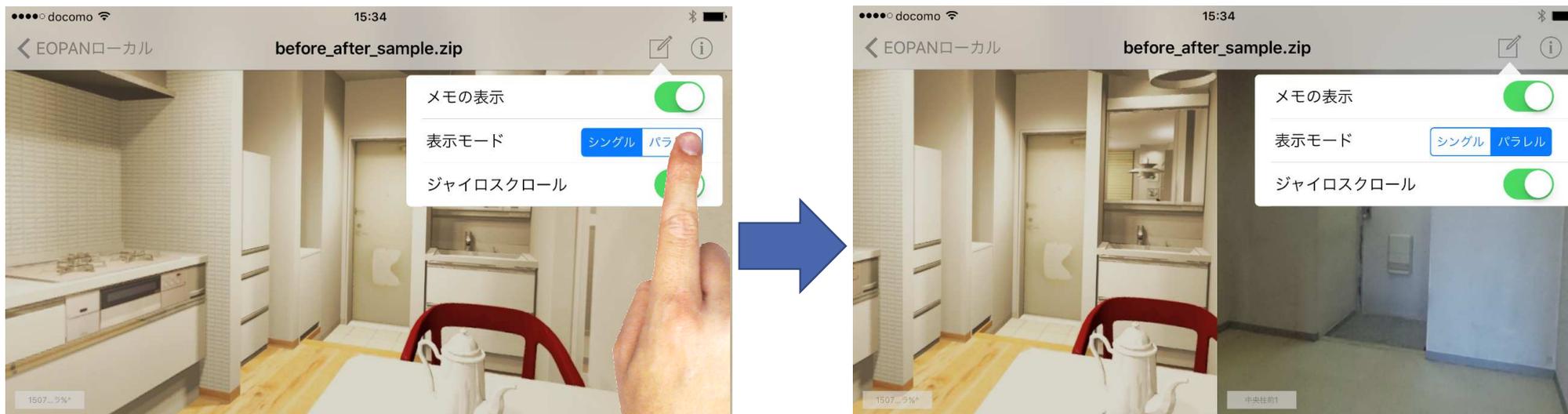


複数画像を重ねた zip ファイルでは、画面上の任意の場所でロングタップすることで方向設定を行うことができます。

赤いガイドが表示されますので、左右にスクロールさせそれぞれの画像の基準方向を設定します。設定が完了いたしましたら、方向設定を保存ボタンをタップし保存します。

※ あらかじめパラレル表示に切り替えておくと、2枚の画像の方向設定を確認しながら行うことができます。

表示モード切り替え (パラレル表示)



複数の画像が格納された、zip ファイルや epa ファイル閲覧時には、右上のメモアイコンをタップすることで、表示のモードの切り替えが可能です。

ZIPファイルの取り出しと消去

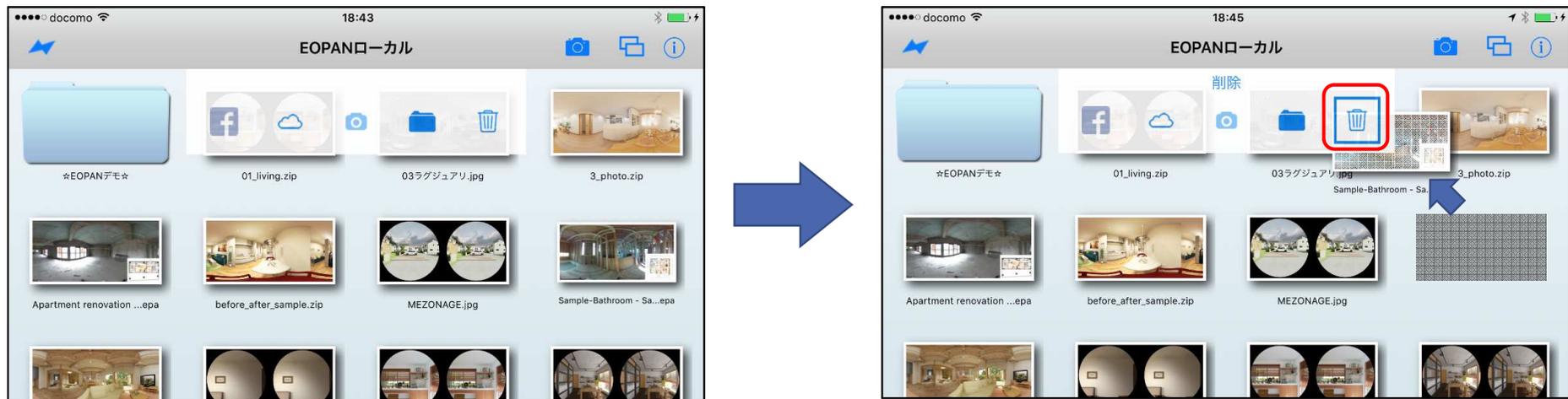
(Zip ファイルの作成 ※ローカルアプリでの作成)



左下のリストをタップしてメニューを表示させ、不要な画像の名称の上で左にスワイプします。取り出しボタンが表示されますので、タップすることでファイルの取り出しを、また、消去をタップすることで消去ができます。

※削除したファイルは EOPAN アプリ内から消えてしまいますので、再度カメラロールや Dropbox などから読み込ませてください。

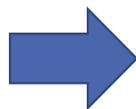
ファイル削除



ファイルをロングタップするとリストが表示されますので、不要なファイルをゴミ箱アイコンへドラッグ&ドロップしてください。

※ 削除したファイルは消えてしまいますので、再度カメラロールなどから読み込ませてください。

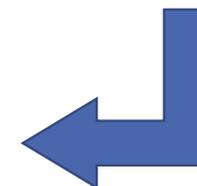
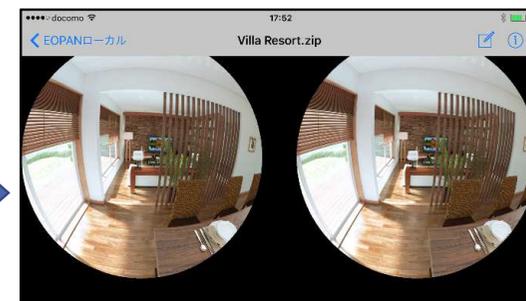
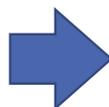
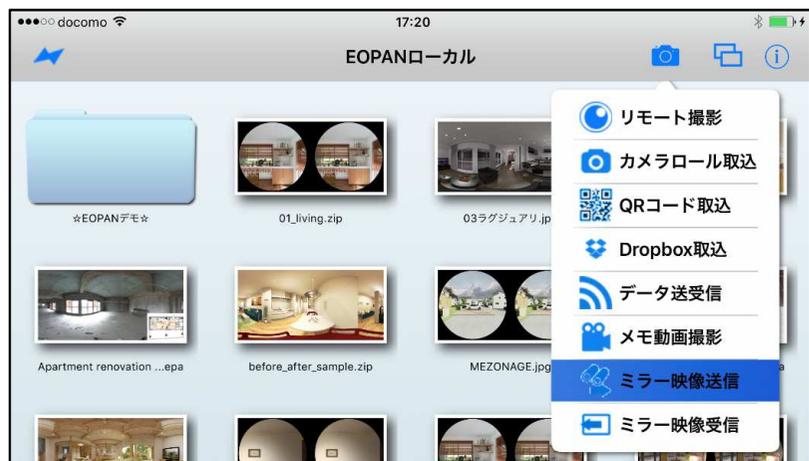
ファイル名称変更



□□アイコンをタップして編集モードに入り、名称を変更したいファイルをロングタップしてください。別ウィンドウが開き、ファイル名を変更できます。

※ EOPAN への画像読み込み時、同名のファイルが既に存在する場合は上書きの確認ウィンドウが表示されます。上書きしたくない場合は、事前に名称変更を行ってください。

ミラーリング (送信側設定) ※イオパンアプリがインストールされているiOS端末が2台必要です。



カメラアイコンから『ミラー映像送信』を選択し、受信側の端末が接続完了するのを待ちます。その後、画像をタップする事で、受信側に画像がミラーリングされます。

※接続の際は、端末同士のホームボタンの位置や傾きなどをきちんと合わせようしてください。

※ミラーリングの際は、送信側・受信側に同じ画像を用意しておいてください。

ミラーリング (受信側設定)

※イオパンアプリがインストールされているiOS端末が2台必要です。

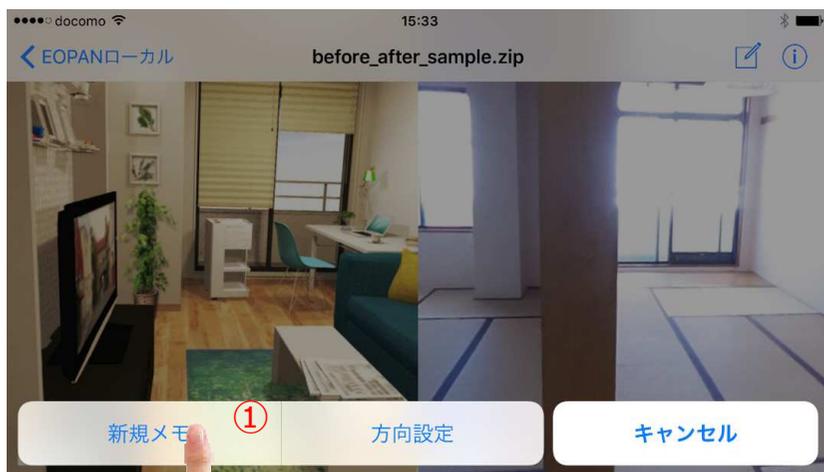


送信側端末の『ミラー映像送信』の操作を待つて、カメラアイコンから『ミラー映像受信』を選択します。①リストに接続できる端末が表示されるので選択し、②接続を選びます。

※接続の際は、端末同士のホームボタンの位置や傾きなどをきちんと合わせようしてください。

※ミラーリングの際は、送信側・受信側に同じ画像を用意しておいてください。

メモの作成 (スフィア画像のみ)



画面上の任意の場所でロングタップすると①新規メモの作成ができます。

メモには任意の文章及びカメラロール内の②静止画や撮影した動画を貼り付けることができます。また URL を貼り付けるとサイトへのリンクを設定できます。

メモの作成 (スフィア画像のみ)

●ボタンで、録画
■ボタンで停止

クラウドにアップロードされた動画が呼び出せます。

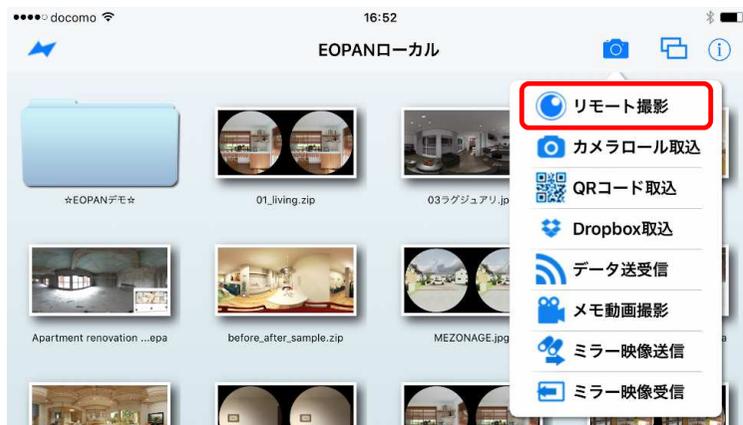
カメラアイコンから「メモ動画撮影」を選択すると、MP4形式640 x 480pixelの30秒の動画が撮影できます。また、撮影した動画はクラウド上へアップロードされ、メモ動画として貼り付けることが可能です。

メモの編集 (スフィア画像のみ)



作成したメモの上（緑の丸）でロングタップするとメモが編集できます。また、編集状態で青の丸を移動するとメモの位置を変更することができます。

Wi-Fi 設定の確認 (シータとの接続)



カメラアイコンから、リモート撮影を選びます。



Wi-Fi 設定がなされていないか、シータの電源が入っていない状態です。



EOPAN でシータの操作が出来る状態です。

シータの操作について (THETA S)



電源ボタン
本体の電源を入れます。

無線ボタン
EOPAN と連携させるために使用します。

シャッターボタン
本体から直接シャッターを切るときに使用します。

撮影モードボタン
静止画撮影と動画撮影を切り換えます。
※ EOPAN ではアプリ内切り換えの為、利用しません。



USB 端子
THETA S と PC を接続して撮影した元データを整理するときに使用します。
※ PC に接続すると外付けドライブとして認識されます。
※ データの削除は PC から行います。

SSID (シリアルナンバー)
iPhone や iPad の Wi-Fi 設定をする際に必要になります。

Wi-Fi 設定方法 (THETA S)



1. 本体の電源を入れます。
※ ボタンの中央のランプが青く光ります。
2. 無線ボタンを押します。
※ Wi-Fi マークが青くランプが光ります。



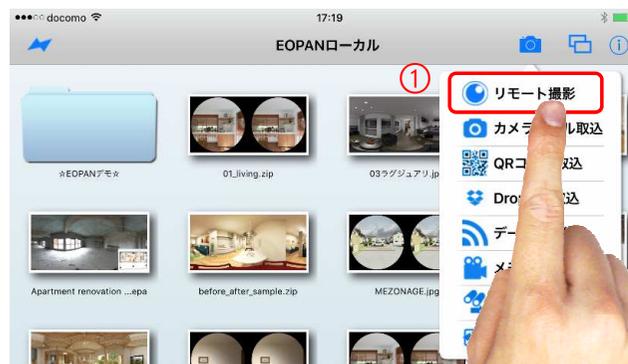
iPadや iPhone の「設定」より「Wi-Fi」を選択します。Wi-Fi の中に「THETA」が表示されているのを確認しタップします。

Wi-Fi 設定方法



パスワードの入力を求められますので、シリアルナンバーの数字部分のみを入力してください。

上記の場合
SSID : THETAXS00123456.OSC
PASS : 00123456



Wi-Fi 設定が終了したあとで EOPAN を起動し、①リモート撮影アイコンをタップすると撮影モードに入ります。

撮影解像度の横の②変更ボタンをタップすると解像度を変更できます。

中央の丸ボタンをタップするとシャッターが切られて自動で EOPAN に画像が転送されます。
※ 少し時間を要します。

※シータと連携中は通常の通信ができないためメールなどの通信はできませんので、シータの電源を落としてからメール転送などを行ってください。



シータの操作について (m15)



電源ボタン
本体の電源を入れます。

無線ボタン
EOPAN と連携させるために使用します。

シャッター
本体から直接シャッターを切るときに使用します。



USB 端子
シータと PC を接続して撮影した元データを整理するときを使用します。
※ PC に接続すると外付けドライブとして認識されます。
※ データの削除は PC から行います。

シリアルナンバー
iPhone や iPad の Wi-Fi 設定をする際に必要になります。

Wi-Fi 設定方法



1. 本体の電源を入れます。
※ 青くランプが光ります。
2. 無線ボタンを押します。
※ 赤くランプが光ります。

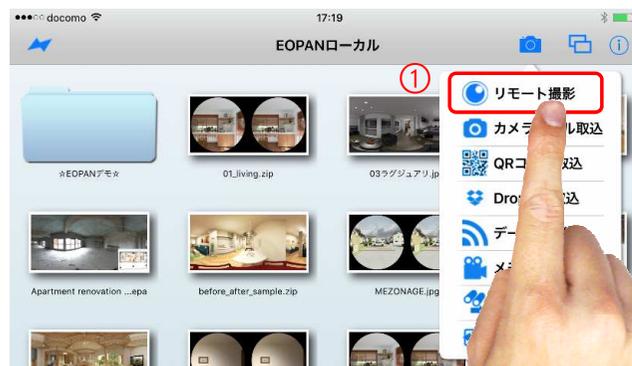


iPadや iPhone の「設定」より「Wi-Fi」を選択します。Wi-Fi の中に「THETA」が表示されているのを確認しタップします。

Wi-Fi 設定方法



パスワードの入力を求められますので、シリアルナンバーの数字部分のみを入力してください。



Wi-Fi 設定が終了したあとで EOPAN を起動し、①リモート撮影アイコンをタップすると撮影モードに入ります。

撮影解像度の横の②変更ボタンをタップすると解像度を変更できます。

中央の丸ボタンをタップするとシャッターが切られて自動で EOPAN に画像が転送されます。
※ 少し時間を要します。

※シータと連携中は通常の通信ができないためメールなどの通信はできませんので、シータの電源を落としてからメール転送などを行ってください。



シータとの連携マニュアルの確認

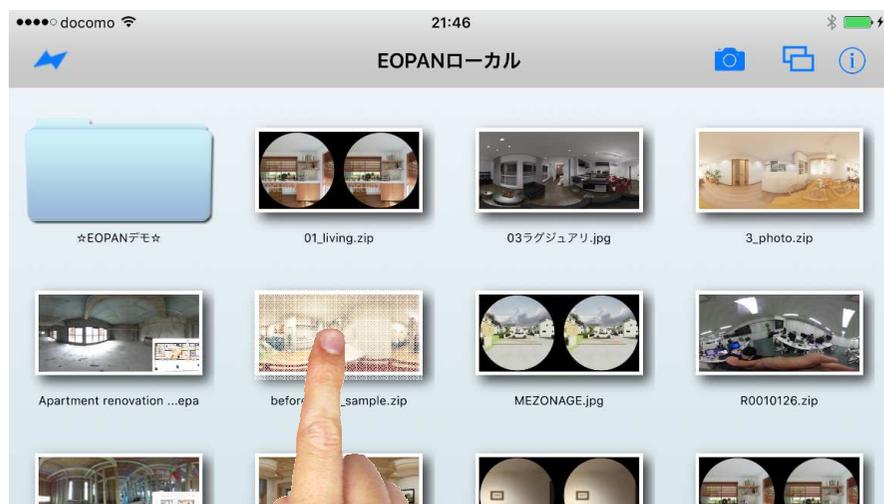


カメラアイコンから「リモート撮影」をクリックすると、リコーシータでの連携撮影ができます。

※ 初めて接続する場合は「カメラの接続方法を見る」をクリックして参照してください。

※ 撮影された画像は EOPAN に直接転送されます。（シータ内にも保存されています。）

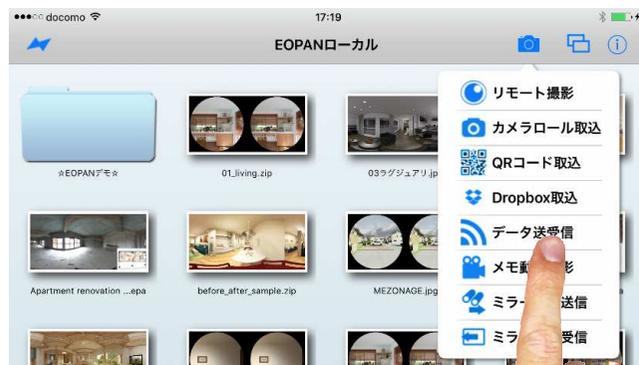
カメラロールへの画像保存



シートから直接保存されたデータは EOPAN アプリにしか保存されません。

カメラロールに保存するには、ファイルをロングタップでメニューを出し、カメラアイコンをクリックしてカメラロールにコピーしてください。

Wi-Fi P2P ファイル転送



送信側画面

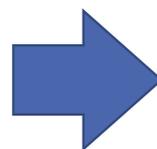


送信側画面

Wi-Fi P2P ファイル転送では、2 台の EOPAN アプリ間で画像ファイルの転送を実現します。ファイル転送を行うそれぞれの EOPAN アプリで、画面上部のカメラアイコンから「データ送受信」をタップすると画面が切り替わり、接続可能な EOPAN として機器の名称が表示されます。

画像ファイルを送信する側の端末から、受信側の機器名をタップします。接続処理が完了すると、「送る」ボタンがタップ可能になります。

Wi-Fi P2P ファイル転送



次に、送信側の EOPAN にて、①目的の画像を選択し、②左上の「送る」ボタンをタップします。「送信中メッセージ」と「受信済メッセージ」がそれぞれの端末に表示→転送処理が行われます。正常に転送されると、受信側 EOPAN アプリ内に保存されます。

Wi-Fi P2P ファイル転送では、1 件ずつとなりますが、すべてのタイプの画像ファイルを転送可能です。尚、複数の画像を重ね合わせた zip や epa ファイルは、非常に容量が大きくなっており、転送に時間を要する場合があります。

お問い合わせ先

株式会社イオگرانツ

helpdesk@eog.co.jp

(営業時間 9:00 ~ 20:00 / 日・祝日を除く)

※お電話でのサポートは“プロフェッショナルプラン”に加入の方に限らせていただきます。

【大阪本社】

大阪府大阪市中央区久太郎町 3-1-29 本町武田ビル 9F

